

市長記者会見報告事項概要

令和7年11月26日(水) 午前11時30分～

1. 防府読売マラソン大会について

- 第56回防府読売マラソン大会がいよいよ、来週12月7日に迫ってきた。
- 今年は、全ての都道府県から3,500人を超える選手が参加する。
- 招待選手では、今年初めて2時間5分台の選手が参加する。男子の招待選手10名全員が2時間9分台以内である。
- 更に、参加資格記録をみると、15位までの方が2時間10分を切っている。
- 大会記録の、23年ぶりの大幅な更新を期待している。
- 女子では、昨年、小林香菜選手が大幅に大会記録を更新して優勝され、その後、大阪マラソンを経て、世界選手権7位入賞の快挙を果たされた。
- まさに、この防府読売マラソンが、「新人の登竜門」から「世界へつながる大会」となったと思っている。今年も期待している。
- なお、毛利博物館で開催中の特別展「国宝」は、レース当日は開館時間を18時まで延長する。走られた選手の皆様にも、一人でも多くお越しいただきたいと思っている。
- また、当日は、1199年に始まったとされる小俣八幡宮の「笑い講」もある。併せて取材をお願いしたい。

2. 競輪の女王決定戦『ガールズグランプリ2025』への出場について

- 今年は、清水裕友選手のKEIRINGランプリ出場はかなわなかったが、女子では、山口支部所属の山原さくら選手がガールズグランプリに出場されることになった。
- 賞金ランキング7位での出場となる。
- 当日は、防府競輪場でも観戦することができるので、多くの方にご来場いただきたい。
- こうしたことによって、来年3月に防府競輪場で開催されるGⅡウィナーズカップに弾みがつけばと思っている。
- 12月14日(日)には、激励の意を込めて壮行会を開催する。